

平成23年3月9日  
原子力安全対策課  
(22-95)  
<17時記者発表>

## 高浜発電所1号機の定期検査状況について (非常用ディーゼル発電機からの潤滑油漏えいについて)

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

### 記

高浜発電所1号機（加圧水型軽水炉；定格電気出力82.6万kW）は、本年1月10日から定期検査中のところ、3月9日12時19分に、Bー非常用ディーゼル発電機のディーゼル機関を起動し、分解点検後の試運転を実施していたところ、4台あるクランク室安全弁\*の1つから潤滑油が噴き出したため、12時21分に当該ディーゼル機関を停止した。これに伴い、潤滑油の漏えいも停止した。

今後、当該ディーゼル機関の点検を行い、潤滑油が漏れた原因について調査を実施する予定である。

本事象による環境への影響はない。

\*：クランク室内の圧力が上昇した時に、クランク室内の圧力を逃す役割を持っている。

なお、今回の事象に伴い、12時22分にBーディーゼル発電機室地下1階の火災報知器が発報したが、漏れた潤滑油が霧状となって拡散したことにより発報したものと推定された。

今回の事象については、消防による現場確認の結果、火災でないと判断された。

問い合わせ先(担当：山本) 内線2353・直通0776(20)0314
--

高浜発電所1号機の定期検査状況について  
(B-非常用ディーゼル発電機からの潤滑油漏えい)

